

割れの少ない高品質の乾燥材を提供します。

【林業技術センター】

木材の内部割れを防ぐ乾燥技術を開発

～木材に適した乾燥技術をマニュアル化～



連携機関 | 石川県, (独)森林総合研究所ほか11道県連携機関

研究期間 | 平成21年度～23年度[競争的資金研究注]

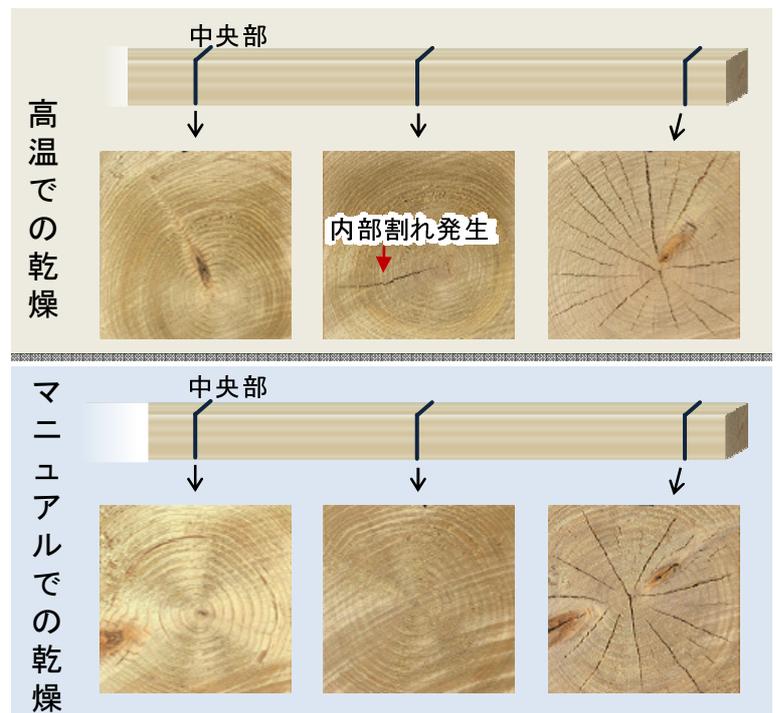
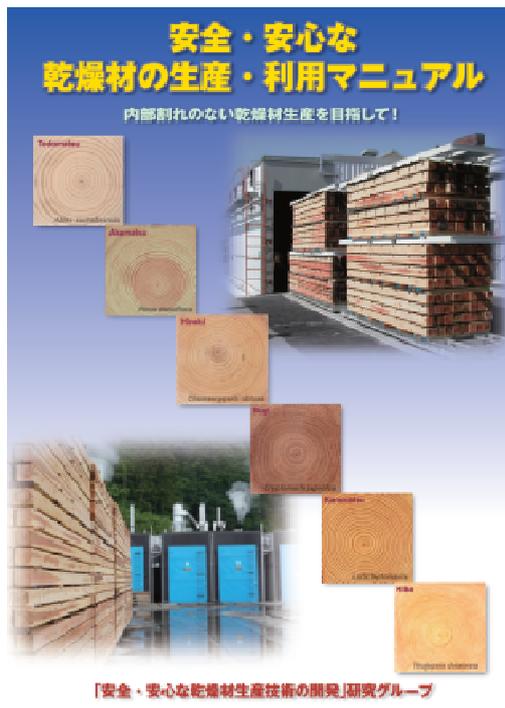
注) 農林水産省新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業 (課題番号21029)

研究開発のきっかけ

- ◆ 内部の割れは加工して初めてわかります。プレカット工場や工務店では、内部の割れがどれくらい強度を低下させるのかわかりませんでした。

研究成果の概要

- ◆ 慣行の乾燥法では、乾燥条件により木材内部に割れが生じ、強度の低下が懸念されていました。
- ◆ 実際、高温で乾燥しすぎると、内部割れが生じ、強度が低下することがわかりました。そこで、スギ、ヒノキなどの種類ごとに内部割れの少ない乾燥条件をマニュアル化しました。また、乾燥材の内部割れ状況を評価する方法も開発しました。



研究成果の活用状況

- ◆ 「安全・安心な乾燥材の生産・利用マニュアル」をホームページからダウンロードできます。マニュアルには、6種の樹木の乾燥条件や、内部割れの評価方法が紹介されています。

[アドレス] <http://www.fpri.hro.or.jp/manual/kansozai/kansozai.htm>

問い合わせ先 | 林業技術センター 技術支援部 | TEL 0824-63-0897